

テレビスタンド

SU-FV25 SU-FV29

部品表

名称	数量
天板	1
底板	1
側板	2
棚板	1
裏板	1
飾りパネル	2
ガラス扉	2
キャスター	4
棚ダボ	4
キャッチャー	2
パッド	2
ガラスヒンジ (A)	2
ガラスヒンジ (B)	2
プッシュマグネット	1
ネジ (大) (天板用/底板用)	8
ネジ (裏板用) $\phi 4 \times 16$	4
ネジ (黒) (ストッパー用) $\phi 4 \times 16$	2
ネジ (黒) (プッシュマグネット用) $\phi 3 \times 16$	2
ストッパー (A)	2
ストッパー (B)	2

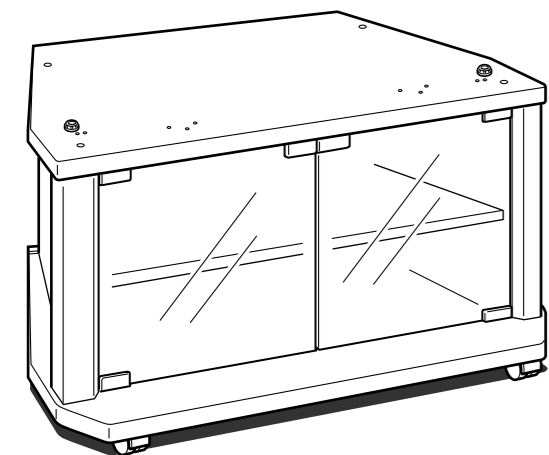
取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよく読み、製品の安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

このテレビスタンドは、ソニーのカラーテレビを上に乗せ、棚板にはビデオデッキやBSデジタルチューナーなどを収納するように設計されています。イラストはSU-FV29を使用しています。



組み立て手順

← 矢印は前面方向を示します。

1 キャスターを取り付ける。

2 側板を取り付ける。

側板は、棚ダボ用穴 (黒い化粧面の側) が内側になるように取り付けてください。

3 棚板を取り付ける。

4 飾りパネルを取り付ける。

5 天板を取り付ける。

プッシュマグネットを先に取り付けてください。

プッシュマグネット
ネジ (プッシュマグネット用) (黒) $\phi 3 \times 16$

6 裏板を取り付ける。

裏板 (黒い化粧面を内側に)

1 天板の溝に差し込みます。
2 底板の溝に入れます。
3 側板にネジ留めます。

7 ガラス扉を取り付ける前に

パッド
マグネットキャッチャー
ガラスヒンジ (A)
ガラスヒンジ (B)

ガラス扉

ご注意 (SU-FV29のみ)
ガラス扉は、縦横の長さが異なり、縦が少し長くなっています。部品の取り付け前に、梱包されていた箱に印刷されている図に合わせ、縦横を確認してください。

ネジのついていない方を内側にしてはめ、締めつける。

8 ガラス扉を取り付ける。

ガラスヒンジのネジが内側になるように、取り付けてください。

1 ガラス扉に取り付けていないガラスヒンジ (ガラス扉の下用) を、底板の穴に差し込む。
2 ガラス扉に取り付け済みのガラスヒンジ (ガラス扉の上用) の軸を、天板の穴に差し込む。
3 そのまま上に押しつけながら、下のガラスヒンジにガラス扉を差し込み、ネジを締める。

ネジをゆるめておいてください。

ガラス扉の位置を調整するときは

ガラス扉裏側のネジをゆるめて、ガラス扉の位置を調整する。

ビデオ機器などを設置するときは

ご注意
ビデオデッキなど一部の機器をテレビスタンドの上段などテレビに近い場所に設置すると、テレビがビデオデッキなどから干渉を受けやすくなるため、画像の乱れや画面上のノイズの原因になることがあります。このときは、ビデオデッキなどを下段に設置してください。

配線時、裏板の ■ 部は切り抜きできます。切り込みの接続部をカッターなどで切り取ってください。

テレビの置きかた

必ずストッパーを取り付けてください。

使うストッパーの種類やストッパーの取り付け位置は、テレビにより異なります。詳しくは、天板上面に貼り付けの説明書をご覧ください。

ネジ (黒) (ストッパー用) $\phi 4 \times 16$
ストッパー (B)
ストッパー (A)

テレビを載せるときは

- 電源コードは、テレビ裏面のコードフックにかけておくと、はさまれにくくなります。
- ガラス扉にテレビが当たらないように注意してください。

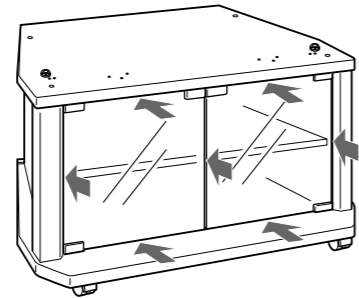
転倒防止について

このテレビスタンドには、テレビの転倒を防ぐためにバックルが付いています。テレビを載せると、バックルが差し込めるようになっています。テレビを載せたら、必ずバックルを差し込んでください。

1 バックルを差し込む。 2 ベルトを引く。

使用上のご注意

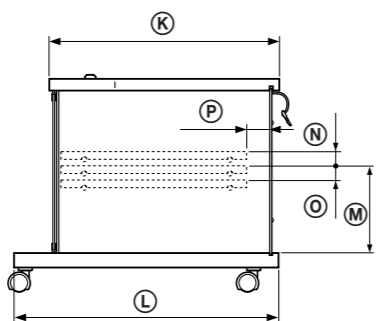
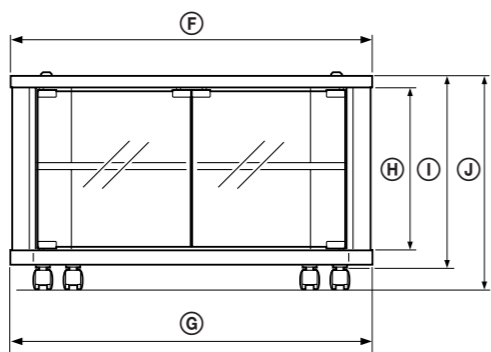
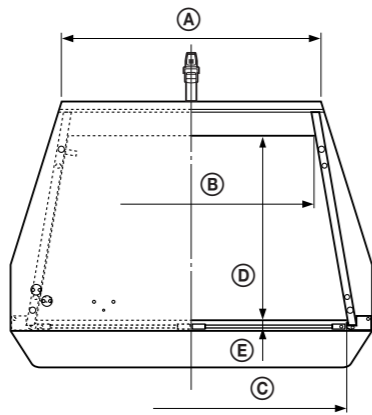
- 組み立てるときや、ガラス扉の開閉時に、扉の隙間（図の矢印の部分）に指などはさまないように注意してください。
- 設置場所について
設置場所によってはスタンドの変形や傾きが生じることがありますので下記のことをお守りください。
 - 堅くて平坦な床面への設置
 - 畳の上に置く場合は板など堅い物を敷く
 - 直射日光が当たる場所や、暖房器具のそばに置かない
 - 高温多湿の場所や屋外に置かない
- テレビを載せたまま移動するときは、テレビの落下を防ぐためスタンド部分を押すか、スタンドごと持ち上げるようにして移動してください。
- 加熱した鍋、湯沸し等、熱いものを直接スタンドに置かないでください。熱により変色、変形することがあります。
- 美しい状態でお使いいただくためときどき柔らかい布で、から拭きしてください。汚れがひどいときは食器用洗剤を5～6倍に薄め、柔らかい布に含ませて軽く拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの化学薬品はスタンドの仕上げを傷めることがありますので、使わないでください。



主な仕様

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

	SU-FV25	SU-FV29	
寸法 (cm)	①	47.8	56.0
	② (棚板)	43.9	52.8
	③ (棚板)	55.3	66.6
	④ (棚板)	40.0	40.0
	⑤	1.5	1.5
	⑥	66.4	77.9
	⑦	66.4	77.9
	⑧	35.0	34.9
	⑨	40.1	41.3
	⑩	44.7	45.9
	⑪	45.0	49.5
	⑫	52.0	57.5
	⑬	18.5	18.8
	⑭	3.0	3.0
⑮	3.0	3.0	
⑯	(0.9)	(4.9)	
質量 (kg)	14.2	19.0	



ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35	● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/ お客様ご相談センター ● ナビダイヤル ☎0570-00-3311 (全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます) ● 携帯電話・PHS 03-5448-3311 (ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください) ● FAX 0466-31-2595 受付時間：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00
---	--

Printed in Malaysia



警告

安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかしまちがった使いかたをすると、火災・感電・転倒などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために安全のための注意事項を必ずお守りください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・転倒などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



火災



感電



指挟み

行為を禁止する記号



禁止



警告



火災



感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電・転倒**により**死亡や大けが**の原因となります。

スタンドにテレビを載せた状態で、テレビにぶら下がらない

テレビが転倒して、大けが、死亡などの原因となります。



禁止



テレビや収納機器のコードをはさまないようにする

- テレビなどをスタンドに載せるとき、電源コードをはさみこまないようにする。
- スタンドを動かすとき、キャスターで電源コードを踏まないようにする。

コードに傷がついて火災や感電の原因となります。



禁止



注意

下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり**周辺の家財に損害**を与えたりすることがあります。

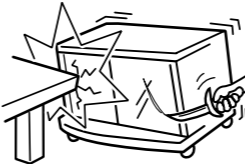
ガラス扉に強い衝撃を与えない

スタンドには強化処理を施したガラスを使用していますが、絶対割れないわけではありません。割れますと、破片が飛び散りけがの原因となりますので下記のことをお守りください。

- 物をぶつける、扉を開けたままぶつかるなど、強い衝撃を与えない
- 鋭利な物で傷をつけたり、ガラス面を突いたりしない



禁止



注意

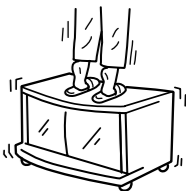
下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり**周辺の家財に損害**を与えたりすることがあります。

踏み台にしない

倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

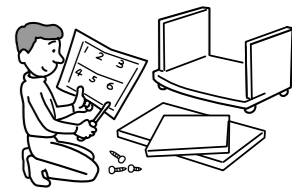


このスタンドは指定のテレビ専用です

指定外のテレビや重い物を載せると、すべて落ちたり、壊れたりしてけがの原因となることがあります。

組み立ては、組み立て手順に従ってしっかり組み立てる

ネジがゆるんでいたり抜けていると、スタンドが歪み、テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。特に裏板はスタンドの歪み防止のため必ず取り付けてください。



載せる機器の総質量は、指定の質量を超えないようにする

指定の質量を超えると、板が割れたりくぼんだりして、テレビ等を壊す恐れがあります。

テレビを固定する

テレビスタンドに付属の固定ベルトでテレビの転倒を防いでください。テレビを固定しないと、テレビが落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



テレビをテレビスタンドに設置するときは

手や指をはさみこまないように注意してください。



指挟み

扉の隙間に指を入れない

ガラス製の扉の隙間に指などを入れると、はさまってガラスの縁で指が切れたり、無理に抜こうとしてガラスが割れたりしてけがの原因になります。

また、お子様が扉を開閉するときや、テレビスタンドの周辺で遊んでいるときなどに誤って手指をはさまないように充分注意してください。



指挟み



総積載量についてのご注意

それぞれの板には、図に示す質量以上のものを載せないでください。板を破損するおそれがあります。なお、このテレビスタンドの総質量は、各サイズのテレビの質量と板に載せる質量の合計となります。

各サイズのテレビ

